

ポストコロナ時代の
新しいワーキングスタイル創造を支援します！

「SANCHACO」1Fレンタル&クリエイティブスペース 半年間無料レンタルのお知らせ

SANCHACOオーナーの東と申します。

太子堂4丁目にSANCHACOという、賃貸住宅と飲食提供可能なレンタルスペース、ものづくりをメインとしたクリエイティブスペースを持つ複合施設を2020年6月中旬にオープンする予定です。

保護猫の譲渡を前提とした地域コミュニティづくりを志向しており、賃貸住民やここに訪れる人々、そして地域に住んでいる皆様と交流しながら幸せになる猫たちを増やしていきたいと考えています。



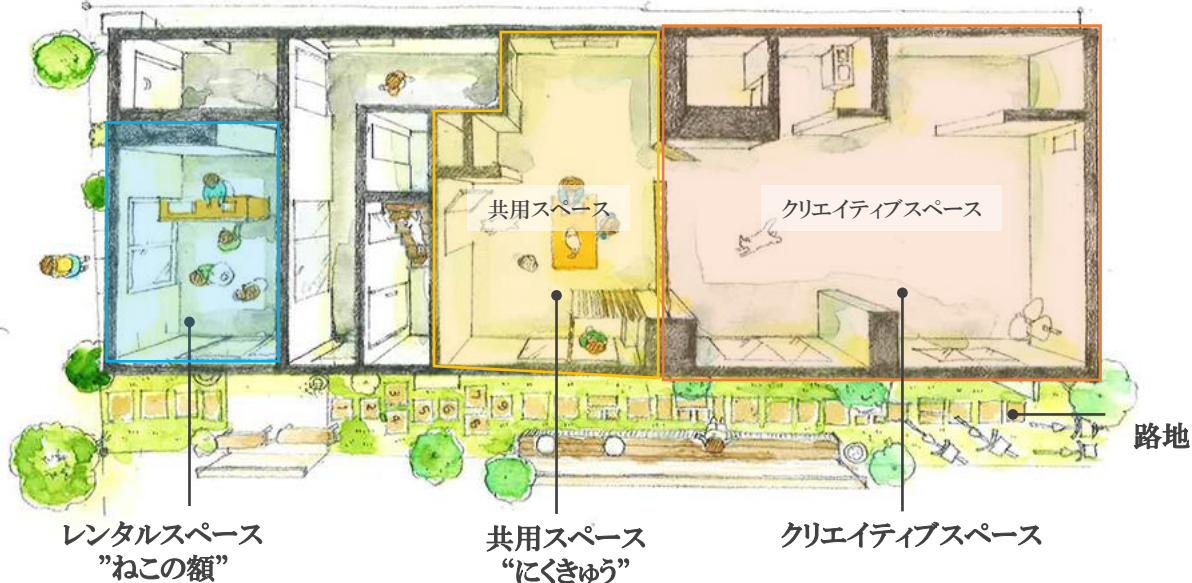
いま、感染症の影響で経済情勢が急速に悪化しており、とくに零細事業者やフリーランス、飲食店を営まれている方々の苦境が伝えられています。一方で、テレワークが定常化し、これまでの都市の中心部を働く場とすることの意味が薄れ、自分たちの暮らすエリアをベースとした新しい働き方が模索され始めているように思います。

そうした中で、三軒茶屋は昔ながらの個性的な飲食店や、様々なアイデアを形にするクリエイティブな仕事をされている人々がたくさん存在し、そうしたコトやヒトがこの街の資源となっています。縁あってこの魅力ある場所に、しかも地域活性化を標榜した施設をオープンするに当たって、この逆境の中で私たちにできることは何かを検討してきました。

SANCHACOでは、1Fの飲食可能なレンタルスペース「猫の額」およびDIY等ものづくりができるクリエイティブスペース「neco-makers」を、2020年12月末まで約半年間の無料レンタル期間を設け、三軒茶屋で事業を営む事業者やフリーランス、飲食店の方々の創造的な活動を支援していくことに決めました。基本的には場所を使うための費用はいただきませんので、是非ともこの間に事業の立て直しや働き方の変革といった取組みのためにご活用ください。保護猫を幸せにするための活動にも協力していただければと思いますので、猫好きな方を優先させていただきます。

ご希望される方は、お気軽にご連絡ください。オンライン等で面談を実施した上で、どのような事業の立て直しや働き方を変えるお手伝いができそうか、相談しましょう。いつの間にか猫を飼うことになっているかもしれませんが(笑)

1階・クリエイティブスペース&レンタルスペース



<レンタルスペース「猫の額」>

半分外の、猫がチラ見えする開口部に位置する飲食利用可能な店舗スペース。ある時はカフェに、ある時はギャラリーに、そしてある時はスナックに。三茶の利便性を活用した使い方はさまざま。

<クリエイティブスペース>

ものづくりをするための猫が邪魔する作業スペース。高性能ミシンやレーザーカッターなど導入予定。各種ワークショップ、地域との繋がり等の支援、イベントの主催を行うこともできます。

<共用スペース>

猫とのんびりアイデアを考えるスタジオ型スペース。動画配信や撮影などでも利用可能。

<路地>

昔ながらの裏路地を再現。猫のお地蔵様が鎮座し、四季を通して楽しめる植物に囲まれながら、ベンチに座って一休みしたり、レンタルスペースから机を出したり、建物の延長スペースとして利用ができます。

【無料レンタル期間以降の利用料】

- 保護猫譲渡活動の支援「ねこまんま」会員：222円/月額
- レンタルスペース利用・ドロップイン「ねこの手」会員：2,222円/月額
- クリエイティブスペース利用「ねこに小判」会員：22,222円/月額(機材利用料別途)

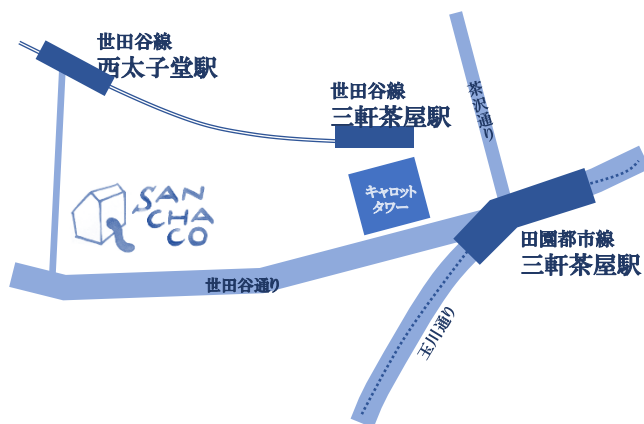


ねこともハウス SANCHACOアクセス

世田谷区太子堂4-6-6

東急田園都市線 三軒茶屋駅より徒歩5分

東急世田谷線 西太子堂駅より徒歩1分



無料レンタル・その他お問い合わせはSanchacoホームページ
(<https://www.sancha-co.com/>)の「お問い合わせ」よりお願いします。
右のQRコードからもホームページにアクセスできます。

